

広島県の取り組み

発表者:

商工労働局海外ビジネス課
佐藤芳雄

海外展開支援例

環境浄化産業クラスター形成事業

- 「環境浄化分野」において、市場が拡大する海外（ベトナム・インドネシアなど）での広島県企業のビジネス機会の創出等を支援し、産業クラスターの形成を推進。
- マッチング、セミナー開催、実証事業への助成等を実施。

ひろしま環境ビジネス推進協議会（設立2012年、会員数151）

- 企業間連携の活発化や海外展開の促進などを通じて、課題解決型ビジネスをグローバルに展開できる企業群の育成を目的とする。
- 環境ビジネスに係る情報提供、セミナーの開催、コーディネーターによる助言、環境プロジェクトの組成の支援、等を実施。

1 環境クラスター事業の概要

1. ねらい

次世代産業として、環境浄化産業のクラスター形成を目指す。

2. 目標

売上高 約1000億円(2011)→1500億円(2020)

3. 取組の基本方針

- ① 本県企業が有する優れた環境技術・生産力を生かした事業展開
- ② 環境問題が深刻化するアジア地域の成長市場を中心に事業展開

4. 事業計画

取組ステージ	第1期(2012～2014) 「海外展開の基盤づくり」	第2期(2015～2017) 「海外展開の加速化」	第3期(2018～2020) 「集積の自立的成長」
ねらい	・海外展開の取組企業の増加 ・推進体制の整備	・成功モデルの創出 (重点支援企業の重点支援)	・企業活動の本格化の促進
主な取組	・支援体制, 推進体制の整備 ・海外展開活動の支援 (市場調査, 商談会参加等)	・マッチング支援とハンズオン支援 (ベトナム, インドネシア) ・海外展開活動の支援 (実証実験, 拠点準備等)	(企業の海外展開状況等を 勘案し今後検討)

2 事業の基本方針

1 マッチングの場の創出を中心とした重点的な支援

中小企業の海外展開活動の支援体制を整備し、案件の創出、提案活動を促進するとともに、成約の確度を高める。

【取組】

- ① 環境ビジネス協議会の運営（会員数 151社・団体（2017.1現在））
- ② ミッション派遣（商談会開催，展示会出展）
- ③ 有力企業の招聘（商談支援）
- ④ 海外ビジネス活動への補助
- ⑤ コーディネーターによるハンズオン支援

・インドネシア（ジャカルタ周辺）
・ベトナム（カントー市・ソクチャン省）
・中国（四川省）

2 自治体間連携による課題解決型プロジェクトの創出

対象国における環境課題をモデル的に解決するため、自治体間の関係強化を図りながら、企業間連携体制等によるプロジェクトを組成し、提案する。（ODA、国公募事業の案件化等）

【取組】

- ① 自治体間の連携強化（MOU締結等）
- ② 環境ニーズの調査（環境課題の詳細調査，事業化の検討）
- ③ 研究会の運営，企業間マッチング
- ④ プロジェクトの組成，提案

・インドネシアボゴール市 廃棄物処理案件

3 事業内容

1 マッチングの場の創出による案件発掘の支援

- 自治体間連携による案件発掘
ベトナムメコンデルタ地域, 中国四川省との交流を通じた案件発掘, マッチング【RIT事業】
- 業界団体との交流による案件発掘
インドネシア環境汚染管理協会等との交流を通じた案件発掘, マッチング【RIT事業】
- 展示会への出展
Viet Water(ホーチミン) 等への県ブース出展
- 補助金支援 (※ 展示会等出展に対する助成 (上限100万円))



2 海外活動の促進に向けた重点的な支援

県とコーディネータにより, 案件発掘, 商談活動, 横展開まで, 一連の活動を重点的に支援

- コーディネーターによるハンズオン支援
- 商談活動への県の同行
- 補助金支援
※ 実証事業に対する助成(上限300万円), 現地拠点設立準備に対する助成(上限100万円)



カントー市商談会2014の様子



Viet Water 2016の様子

3 ボゴール市草の根技術協力事業

(1) プロジェクト名

ボゴール市における一般廃棄物処理改善プロジェクト



(2) 目的

ボゴール市は、供用中の一般廃棄物最終処分場の埋立残余量が逼迫していることから、埋立処分量の削減が喫緊の課題となっている。

このため、広島県及び県内市町、企業が有する技術及びノウハウに基づき、ボゴール市職員や住民リーダー等に対する人材育成及び本県専門家派遣により、廃棄物処理体制を構築し、将来の一般廃棄物埋立処分量の削減に寄与することを目指す。

(3) 事業内容(2016.2～2018.3)

①ボゴール市一般廃棄物処理計画の策定支援

②ボゴール市モデル地域(2箇所)での、3R普及啓発及び効率的な一般廃棄物処理体制(分別排出・収集運搬・中間処理)の構築支援

※ビジネス交流の促進(広島県企業の処理技術の導入)

4 事業展開先

国名	地域	主な分野	備考
インドネシア	ジャワ島西部 ・インドネシア環境汚染 管理協会 ・技術評価応用庁	廃水処理分野 再生水造水分野 廃棄物処理分野	JETRO地域間交流促進 事業(2016～)
〃	ボゴール市	廃棄物処理分野(PJ)	JICA草の根技術協力事業 (2016～)
ベトナム	メコンデルタ地域 ・カントー市 ・ソクチャン省 ・南西部指導委員会	農村部浄水処理 農林水産業関連分野	JETRO地域間交流促進 事業(2014～)
中国	四川省	環境保護分野	友好提携締結(1984) 環境保護合作事業(1992～)

4 これまでの成果と課題

- 成果**
- マッチング体制の構築
相手国の政府機関や業界団体等のカウンターパートと協力関係を構築済。
 - 取組企業の増加
具体的な取組を開始した県内中小企業は、当初4社から約30社に増加。
うち16社が、海外売上を計上(2015)(計17億円)
 - ボゴール市政府との関係構築
草の根技術協力事業を通じて、廃棄物分野での案件形成に向けた関係を構築中。

- 課題**
- 規模感のある成約案件の増加
活動は本格化し始めているが、成約案件は少なく、早期の成功事例創出が必要。
 - フォローアップ体制の拡充
ノウハウ、リソース不足から、ハンズオン支援や現地のフォローアップ体制の拡充が必要。
 - ボゴール市での案件化の促進
強固な関係を構築し、早期にビジネスフェーズに移行させることが必要。

※県内企業の取組状況

フェーズ	企業数	主な支援
①案件発掘中	9社	商談会の実施, 有力企業の招聘, 展示会出展等への助成
②成約案件形成(実績づくり)	9社	商談会の実施, 専門家による助言, 現地実証事業への助成
③現地販売・生産体制構築	12社	専門家による助言, 拠点設置準備への助成
④活動本格化	(7社)	(現在は大企業等のみ)

ご清聴 ありがとうございます。

